



まじらんの込もった
おいしいシイタケを食卓に

西田 信子さん (犬塚・66歳)

本市に移住し、シイタケの生産に奮闘しながら、行田はちまんマルシェの実行委員会の会長として、行田市を盛り上げている西田信子さんを紹介します。

大阪府で生まれ育った西田さんは、東京で企業向けのリーダーシップやコーチング研修の講師をしていました。まもなくして、大阪で一人暮らしをしていた母が認知症になり、一人にさせてはいけないうち東京に移住することを勧めました。しかし、引越すことに難色を示した母に対し、農業に携わり生活を共にする時間が増えることで一緒に暮らしてけると考え、50歳のときにそれまで続けてきた仕事を辞めました。就農の話を進めていたところ、知り合いから行田市にある農家がしいたけの生産設備を引き継いでほしいと連絡が入ります。幼いころからシイタケが入ったカレーや餃子を家庭の一品として作ってくれていたことを思い出した西田さんは、平成20年に行田市へ移住



し、引き継いだ施設を「北埼玉産センター」として、今まで経験のないシイタケの生産をゼロからスタートしました。なじみのない場所初めての仕事に悩む日々が続く、「始めてから5年間はシイタケのかさがヒラヒラで思うような形に育たなかったです」と当時を振り返ります。それでも失敗から学んでいこうという前向きな姿勢で、少しの利益でも設備投資をし、細かな温度調整など試行錯誤する日々を送っていました。その積み重ねが実り、平成25年ごろになると、シイタケの生産が安定するようになり、今ではその大きい肉厚で食感が良いシイタケはお客さんから好評を得ています。また、行田市を観光した方の土産品として、8カ月かけて生めんとうつゆ、シイタケのうま煮が入った「お米めん」を開発しました。シイタケを育てる菌床は、栽培に使った後で堆肥にし、野菜・花・昆虫の成長に寄与するそう、堆肥にカプトムシが産んだ1千匹の幼虫は市内小学校の子供たちに提供しています。平成27年には、行田軽トラ朝市の実行委員会の会長に就任。今年10月から「行田はちまんマルシェ」として生まれ変わりましたが、引き続き会長としてシイタケを通して行田市を盛り上げています。

「行田はちまんマルシェは多くの方に喜んでいただき、大変うれしく思います。今後は、より品質の良いシイタケを生産しながら、行田市をPRしていきたいです」と笑顔で話してくれた西田さん。これからも、まじらんの込もったおいしいシイタケを食卓に届けてくれることでしょう。

開館時間 午前9時～午後7時
休館日 12月1日(火)・7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)～令和3年1月4日(月)
※休館中の図書はブックポストをご利用ください。(年末年始を除く)

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770 ホームページ:https://lib-gyoda-saitama.jp

新型コロナウイルス感染症の状況により、図書館サービスやイベントを変更する場合があります。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

「第7回行田市立図書館を使った調べる学習コンクール」の受賞者が決定しました

全13作品の応募の中、審査会により次の5作品が賞に輝きました。なお、優良賞の2作品は、公益財団法人図書館振興財団主催の全国コンクールへ出展します。

- ▶優良賞
 - ・清水瑛太さん(太田西小学校6年)「#STAY HOME ～ぼくにできること～石けんのひみつ大研究」
 - ・津田香乃美さん(北小学校5年)「くんせい不思議」
- ▶奨励賞
 - ・島崎真歩さん(中央小学校6年)「天草四郎の研究」
 - ・諏訪さくらさん(北小学校6年)「ハーブの世界をのぞいてみよう！」
 - ・栗本壮さん(太田西小学校1年)「ちきゅうの中はどうなってるの？」



清水瑛太さんの作品



津田香乃美さんの作品

新着図書

- ・ロンメル将軍 ハイイツ・ヴェルナー・シュミット/著
- ・レベル4/致死性ウイルス ジョーゼフ・B.マコーミック/著
- ・ふしぎ駄菓子屋銭天堂14 廣嶋玲子/作

新年！本の福袋

- ▶期 日 令和3年1月5日(火)～10日(日)
※なくなり次第終了
- ▶場 所 図書館内
- ▶内 容 中身の分からない本の福袋(3冊入り)を貸し出します。
- ▶配布数 【大人向け】30セット、【未就学児向け】20セット、【小学校低学年向け】20セット、【小学校中学年向け】10セット、【小学校高学年向け】10セット
- ▶その他 貸出期間は通常どおり

年末年始は返却用ブックポストを閉鎖します

年末年始期間中は返却用ブックポストの閉鎖に伴い、資料の貸出期間を延長します。

- ▶閉鎖期間 12月28日(月)午後3時～令和3年1月5日(火)正午
- ▶閉鎖場所 図書館前およびJR行田駅観光案内所の返却用ブックポスト
- ▶資料返却期限 12月15日(火)～20日(日)に貸し出した資料は、貸出日から3週間

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	12月5日(土)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生(定員10人)	おはなしの会	図書館 おはなしのへや
	12月12日(土)午後2時				
	12月20日(日)午後2時				
	12月26日(土)午前11時				
たまごおはなし会	12月9日(水)・16日(水) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい(定員6組)		
ぴよぴよおはなし会	12月6日(日)午後2時	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生(定員10人)	図書館職員	
こっこおはなし会	12月19日(土)午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生(定員10人)		
英語であそぼう	12月20日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生(定員10人)	レガスピ キャセリン マナロさん	
子ども映画会	12月13日(日)午後2時	スノーマンとスノードッグ		図書館職員	

図書館シネマ倶楽部	12月27日(日)午後1時30分(午後1時10分開場)	ジュマンジ/ウェルカム・トゥ・ジャングル(洋画:119分) 監督:ジェイク・カスダン	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員28人、要予約)	図書館職員	「みらい」映像ホール
-----------	-----------------------------	--	-------------------------------------	-------	------------

私の作品

- 俳句
- 南河原 今村 文女
 - 鎌の手を釣瓶落しに急かさるる
 - 矢場 高田みつ子
 - 黄落や寺に二寸の念持仏
 - 富士見町 鈴木スイ子
 - 炉開きや妣の仕立てし帯締めて
 - 城西 榊原しずか
 - 鶏頭が聞き耳立ててうなずいて
 - 谷郷 羽石 芳道
 - 九十九折り上れば我が家彼岸花
 - 赤蜻蛉空のキャンバス塗りたくる
 - 清水町 柳沢 紀子
 - コロナ禍もどこ吹く風の赤とんぼ
 - 北河原 小林百々子
 - 戦うのかまえ崩さず枯蠟燭
 - 富士見町 江利川敏夫
 - 金木犀ふと遠き日の片思い
 - 冬近し供茶の一碗変えてみる
 - 佐間 須永 節子
 - 芭蕉忌や我は市井の俳人
 - 忍 伊藤 誠一
 - 持田 小倉 繁三
 - 錦秋や友より享くる一句集
 - 斎条 小林 英与
 - 吊橋の大きく揺れて溪紅葉
 - 谷郷 山内ふく子
 - 新米や故郷の田んぼのなつかしく
 - 荒木 野口 利夫
 - あの辺り兜太の里か鱒雲
 - 佐間 松岡貴美子
 - 柿紅葉葉に一葉拝借す
 - 下忍 荒井 王子
 - 冬紅葉神籤の凶もまた一興
 - 須加 天沼 広吉
 - 病身のこわごわ密の待合室
 - (三沢 一水 選)
- 俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。